

教育委員会事務局  
金ヶ崎町西根南町 22-1



☎ 42-2111 FAX 42-4530  
e-mail : kyouiku@town.kanegasaki.wate.jp



# 子育て広場

教育委員会事務局からのお知らせ

## 『保育士人材バンク』登録者を募集中!!

### ◇保育士等人材バンクとは

保育士、幼稚園教諭、看護師、子育て支援員研修修了者などの資格を持つ人に登録していただき、職員を必要としている施設からの求人情報を登録者に発信する制度です。

町内の保育園、幼稚園、子育て支援センターなどで働く人材の確保を目的としています。

### ■保育士人材バンクの流れ

- ①登録申し込み
- ②保育施設から町へ情報提供
- ③町から登録者に対して、職員を募集している保育施設の求人票を郵送
- ④登録者は、自分に合った求人があればハローワークで紹介状をもらい、面接を受ける

子どもと関わる仕事をしたいが、「フルタイムは難しい」「家庭との両立ができるか不安」「バンクがある」などの心配事があり、働くことを悩んでいる人もぜひ登録し、自分に合った施設に出会う第一歩にしましょう。

### ■まずはご相談を

登録は無料です。登録を希望する人、興味のある人は教育委員会事務局に問い合わせください。

登録申込書は町ホームページからダウンロードできます。必要事項を記入し、教育委員会に提出してください。申し込みは随時受け付けています。

町・申込先 教育委員会事務局 (☎ 42・2111)



町ホームページ

お知らせ news

## 『第11回特別弔慰金』の請求期限が近づいています！ 令和5年3月31日までに請求してください

保健福祉センター 福祉係 (☎ 44-4560)

### Q. 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金とは

先の大戦で公務などのため国に殉じた軍人等の方々に思いをいたし、戦後の節目の機会に改めて弔意の意を表すため、恩給法による公務扶助料や特例扶助料、戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金、遺族給与金などの受給権がある遺族がいない場合に、残された遺族に対して記名国債として支給されるものです。

### ■支給対象者

基準日(令和2年4月1日)において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける人(戦没者等の妻や父母等)がいない場合に、次の順番による先順位の遺族一人に支給されます。

### ▶戦没者等の死亡当時の遺族で、

- ①令和2年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
- ②戦没者等の子
- ③戦没者等の父母、孫、祖父母、兄弟姉妹 ※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件により順番が入れ替わりります
- ④上記以外の戦没者等の三親等内の親族(甥、姪など) ※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人に限る。

### ■支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債

■請求期限 令和5年3月31日まで ※期限を過ぎると弔慰金を受け取る権利がなくなります。

■受付窓口 保健福祉センター

## 『環境にやさしい行動』のススメ vol.27

生活環境課 (☎ 42-2111)

## グリーンカーテン 成長と効果はいかに!?

5月に開始したグリーンカーテン。天候にも恵まれ、ゴーヤは順調に成長しています。今回はグリーンカーテンの成長とその効果をまとめました。

7月末にグリーンカーテンが完成しました。花も咲き始めてゴーヤも実り、今後天候次第ではさらに増える見込みです。



グリーンカーテンの効果は写真のとおり、地表から50センチでは7.3℃の差、地表から1メートルでは2.6℃の差がありました。遮熱効果を比較すると、グリーンカーテン80%、断熱ガラス61%、すだれ40%、60%となります(住環境研究所調べ)。



グリーンカーテンの効果は大きい理由は、植物による「蒸散作用」にあります。蒸散作用とは、植物が根から吸い上げた水分を葉から放出し、気化熱で植物自体の熱が一定に保たれて放射熱が抑制される仕組みです。蒸散作用のおかげで葉自体も熱くならず、周辺温度もほぼ変わりません。すだれなどは、それ自体が蓄熱してしまうことで、周辺温度が高くなってしまいます。



このように、グリーンカーテンは日差しを遮るだけでなく、周辺温度も低く保つことができるため、室内温度の上昇を抑えて快適に過ごすことができます。

近年、地球温暖化の影響が深刻になっていきます。グリーンカーテンでエアコン等の使用を最小限にすることで温暖化対策ができます。皆さんも機会があるときに試してみませんか。

## 小沢城跡

## ふるさとへの風だより

在京金ヶ崎人会 副会長  
おざわ ただよし 忠義さん  
東京都在住、西根出身



私の住んでいる東京都稲城市矢野口地区の目の前に、地元では南山と呼んでいる小高い丘陵があります。6月の始め、自分の体力に気を配りながら散策しました。年齢的にも単身の山道に多少の不安を持ちながら、2時間ほどのコースを一回りしました。山頂から見下ろす景色には、現在自分が住んでいる地域が広がっています。

鎌倉時代の豪族稲毛氏の子孫である小澤氏の居城と伝えられ、多摩川の流域を含む地域を治めていたといわれています。後に鎌倉幕府の執権である北条氏の支配下におかれ、小沢城は鎌倉から室町時代後半にかけて使われていたようです。城跡は、浅間山と天神山と呼ばれる二つの頂を中心とした尾根上に広がっています。堀切や馬場の跡も残っています。案内板は残っているものの、現地は発掘調査がされていないため、明確な遺構とはされていないようです。この場所から多摩川を挟んで現在の調布市や府中市方面が一望できることからしても軍事的に重要な位置に置かれた場所であったようです。現在は、その隣接地が大型の遊園地「よみうりランド」です。

この小沢城の子孫でしようか、近隣には小澤姓の方が多く居られ私も小澤一族と間違えられることも多々あり、誇らしい気持ちにもなります。

次号より、毎月連載の「ふるさとへの風だより」は不定期掲載となります。